

画家／絵本作家／鳥の巣研究家

# 鈴木まもる氏 講演会

平成29年

11月28日(火)

午前10時30分～12時

犬山市立図書館2階展示室

《演題》  
絵本に込めたメッセージ  
『ウミガメものがたり』や  
絵本と鳥の巣の不思議



## 講師プロフィール

鈴木まもる 画家／絵本作家／鳥の巣研究家

- 1952年 東京都生まれ
- 1980年 絵本「ぼくの大きな木」(偕成社・鶴見正夫/文)で絵本作家としてデビュー
- 1995年 「黒ねこサンゴロウ」シリーズ(偕成社・竹下文子/文)で赤い鳥さし絵賞を受賞
- 2006年 「ぼくの鳥の巣絵日記」(偕成社) 講談社出版文化賞絵本賞を受賞
- 2014年 「ニワシロリのひみつ～庭師鳥は芸術家」(岩崎書店)で産経児童出版文化賞JR賞を受賞
- 2016年 「世界655種、鳥の卵と巣の大図鑑」(ブクマン社)で「あらえびす文化賞」受賞

2016年に出版した「ウミガメものがたり」(童心社)は、日々の暮らしの中で、自然を大切にすることの意義を学ぶことができると評価が高い絵本となっています。この他に、絵本・童話のイラストは、これまでに150冊以上、『ピン・ポン・パス』(偕成社・竹下文子/文)、『ぼくのしょうぼうしゃ』(偕成社・竹下文子/文)、『せんろはつづく』(金の星社・竹下文子/文)などの人気絵本があります。

子育て中の方や、自然や絵本に関心のある方を対象に、絵本や鳥の巣の不思議について、「ウミガメものがたり」に込めた思いなどについてのお話をしてもらいます。なんと当日は、講師自身が収集した“鳥の巣”の中から20個ほどを持参してもらいます。みなさん、ぜひ、お申し込みください。

【申込・問合せ】犬山市立図書館(☎62-6300) 参加費：無料  
申込期間 10/11日(水)～11/8日(水)まで(先着80名)電話申込可